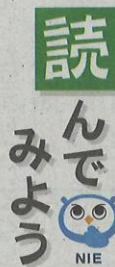




記事から文章術学ぶ

新聞を開いて、
戸市話題などを確認
する生徒たち

戸市の戸学院光星高
校（中村良寛校長）は2
日、東奥日報社から講師を
招き、新聞記事を参考にし
た文章の書き方を学ぶ出前
授業を同校で行った。普通
科特別進学コースの1年生
21人は、伝えたいことを簡



光星高で本紙出前授業

潔に、大事なことから書く
コツなどを真剣に聞いた。
同社販売局NIE・NIB
推進部の小泉結香部員は
事実を客観的に、大事なこ
とから先に書く新聞記事の
特徴を説明した上で、感想
文を書くときは「自分の考
えに自信を持って簡単な言
葉で分かりやすく表現しよ
う。普段から考える癖をつ
けると良い」とアドバイス
した。生徒たちは出前授業
を受けた後、東奥日報のN
IE面連載「新聞読んだ考

えた」の投稿にも挑戦し
た。
上野太一さん(15)は「感
想文を書くときは、難しい
言葉を使わず、考えたこと
を相手に伝えるように分か
りやすく書くことと思った」
杵渕花音さん(15)は「選挙
の記事では候補者に偏りが
ないように、行数を揃えて
いるなど平等に書かれてい
ることに驚いた。新聞記者
の話を聞くことができて良
かった」と話した。
同校は9日にも「情報の
取り扱い方」をテーマに出
前授業を行う。

（安田武史）